



暑い日が続きますが、暑さに負けず、子どもたちはシャボン玉や水遊びをしたり、踊ったりして元気いっぱい遊んでいます。子どもたちのキラキラした笑顔を見ると、とてもうれしく思います。

早いもので、1学期もあと少しです。毎日の暑さや幼稚園でのプール遊びで疲れが出てくると思いますが、体調に気を付けて元気に登園してくれることを願っています。

【シャボン玉、くっついた！】

弁当を食べた後、園庭でゆったりとシャボン玉を楽しむ子どもたちの姿がよく見られます。同じシャボン玉遊びでも、ひとふきでどれだけたくさんのシャボン玉を作ることができるかを楽しんでいる子もいれば、太陽の光が反射したシャボン玉のキラキラ光る様子を楽しんでいる子など、それぞれが好きなように遊ぶことを楽しんでいます。ある日、シャボン玉で遊んでいると芝生や水たまりの上にシャボン玉が割れずに何個かくっつく様子を見た子が、「先生！シャボン玉ちゃんがかっついた！」と教師を呼びにきました。「本当だね、シャボン玉ちゃんたち、仲良しなんだね」と教師が言うと「もっと仲良しにする！」と一生懸命シャボン玉を水たまりに浮かべ始めました。それを見ていた周りの子どもたちも“面白そう”“やってみたい”と、水たまりをぐるりと囲み、みんなでシャボン玉を膨らます姿がとてもほほえましかったです。

同じ遊びをしていても、子どもによって気付くこと、面白いと思うことは違います。それを教師が受け止め、一緒に楽しむことで、自分なりに見つけた面白い遊びをする楽しさを感じられるように関わっていきたいと思います。

【バッシューン！】

子どもたちが楽しみにしていた水遊びが始まりました。登園時、園庭に並んでいるたらいを見て「プール早く入りたい！」「僕のプールある？」と待ちきれない様子の子もたち。早速自分のたらいに入るとうれしそうに浮かぶ魚で遊んだり、ペットボトルのシャワーで水を流したりして楽しんでいました。また、教師が「シャワーデー」「雨デー」とホースの水をかけると「キャー」と冷たさを喜んだり、「やったなー」と教師に水をかけ、全身で水に触れて遊ぶことを楽しんだりしていました。

一人一人が“気持ちいいな”“楽しいな”と感じて、それぞれが水に触れて遊ぶ楽しさを感じていけるようにしていきたいと思います。



【見て！着れたよ】

入園してから早3か月がたち、子どもたちは自分でできることがたくさん増えてきました。朝の身支度にトイレ、弁当の準備や着替えなど最初の頃は初めてのことに戸惑う姿も見られましたが、今では「トイレ行ってくる！」「見て！着れたよ」と自分でできるようになったことがとてもうれしいようで、得意げな様子です。水遊びが始まり、着替えをすることも増えてきました。手伝いながら、自分でしようと頑張る姿や自分でできた姿と一緒に喜んだり認めたりすることで、自分でできるうれしさを感じてほしいです。ご家庭でも、一緒に脱いだ服を裏返してみることや、洗濯した服を畳んでみることなど、自分でしてみようとする気持ちを大切にいただけたらありがたいです。

★ 降園前やみんなが集まったときに、一緒に手遊びやリズム遊びをすることを楽しんでいます。

○ 手遊び『かみなりどんかやってきた』

かみなりどんに取られないように、お腹やお尻など、体のいろいろなところを隠します。次はどこを隠すのかわくわくしながら楽しんでいます。

○ リズム遊び『なつだよ、プールだよ』

好きな海の生き物（カニ、ワニなど）になりきって、体を動かしてプールを楽しみにしながら踊っています。